

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

大町建設事務所では、大北地域と松本地域や糸魚川地域とを結ぶ地域高規格道路^{※1}の調査・検討および整備を進め、地域経済の活性化と地域住民の利便性の向上を目指しています。

「松本糸魚川連絡道路ニュース」で、取り組みを定期的にお伝えしていきます。

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 TEL 23-6534 (直通)



■現在の取り組み

- ①大町市街地南の現道活用区間の調査・検討を進めています。
 - ▷概略計画決定に向け必要な調査を実施
- ②大町市街地区間の調査・検討を進めています。
 - ▷ルート検討を技術的な観点(自然条件、防災、費用対効果等)から調査・検討
 - ▷都市計画の観点(地域振興、まちづくり、環境、土地利用等)からも検討
 - ▷地域の皆さまとの意見交換会を開催

大町市街地区間のルートは、大町市都市計画マスタープランの策定時に議論された内容や現状と課題を踏まえて、技術的な観点からも検討を行っていきます。検討は国土交通省が推奨する「構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン」に基づき、地域の皆さまと意見交換会を重ねながら進めていきます。

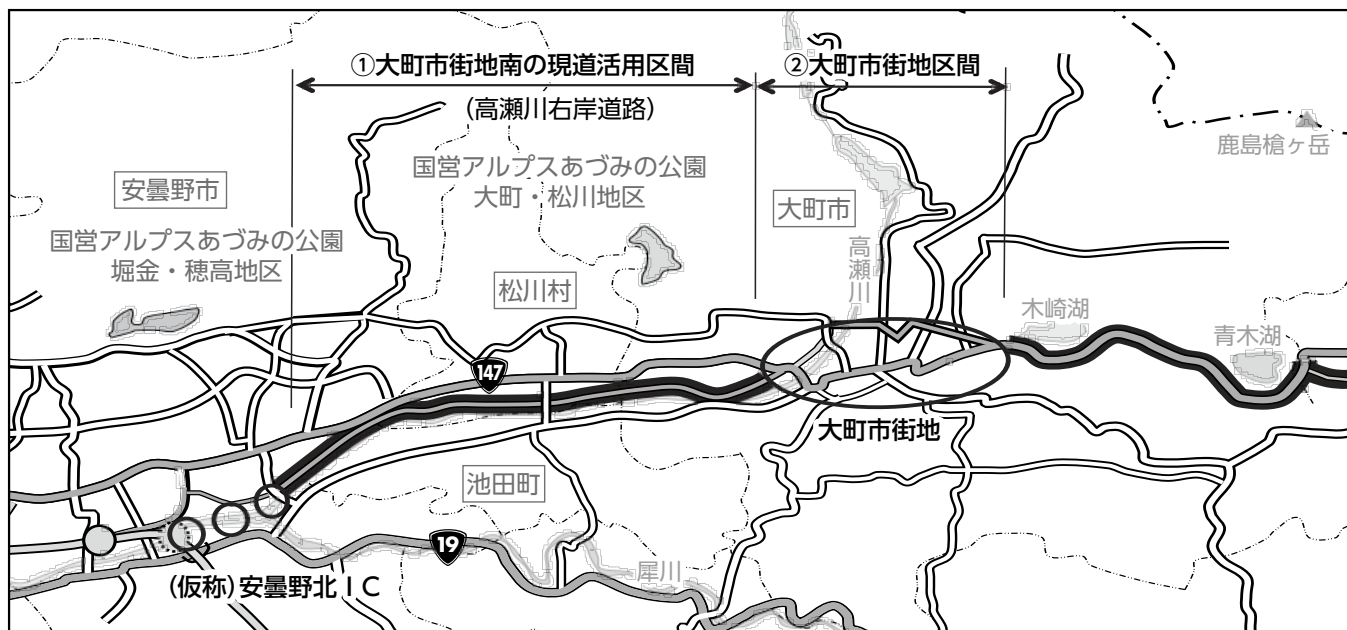
現在、「概略計画の進め方」と「大町市の現状」を関係団体などを中心に意見交換会を行っています。意見交換会の資料は大町建設事務所のホームページで見ることができます。

▷大町建設事務所ホームページ <http://www.pref.nagano.lg.jp/omachiken/index.html>

今後は、要請をいただいた団体や自治会へ出向き、意見交換会を行いながら最適ルート帯の選定に向けて地域の皆さまの同意を得られるよう努めていきます。

※1 地域高規格道路：高速道路網と一体となって高速交通体系を築き、地域相互の交流促進・連携強化を図る質の高い道路のこと。サービス速度は路線全体として概ね60km/h以上を確保する。

■位置図



地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

松本糸魚川連絡道路 大町市街地区間について地域の皆さんとの意見交換会を開催します

大町市街地区間の「概略計画の進め方」と「大町市の現状と課題」について、これまでに都市計画マスタープラン策定委員会の関係団体の皆さんと意見交換会を行ってきましたが、さらに多くの皆さんに知っていただくため、各地区で意見交換会を開催します。申し込み不要、参加無料です。ご都合のよい会場にお越しください。大勢のご参加をお待ちしています。

■日時・会場

▷11月19日(月)	19:00～20:30	社公民館 大研修室
▷11月21日(水)	19:00～20:30	常盤公民館 講堂
▷11月27日(火)	19:00～20:30	平公民館・女性未来館ピュア 講堂
▷11月29日(木)	19:00～20:30	大町合同庁舎 講堂
▷12月4日(火)	19:00～20:30	市八坂支所 3階 集会室
▷12月6日(木)	19:00～20:30	美麻公民館 講堂



■対象 どなたでも

■内容 松本糸魚川連絡道路大町市街地区間の「概略計画の進め方」と「大町市の現状と課題」について大町建設事務所から説明した後、参加した皆さんのご意見をお伺いします。

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534 (直通)

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所では、大町市街地区間の「概略計画の進め方」と「大町市の現状と課題」について、11月19日から12月6日まで市内6地区で地域の皆さんと意見交換を行いました。

■主なご意見

- ▷一日も早く完成させてほしい。
- ▷比較的進めやすいところから、優先的に整備してほしい。
- ▷災害に強い道路を造ってほしい。
- ▷地域の安全面、環境面、景観を考慮して進めてほしい。
- ▷まちづくりについても一緒に考えてほしい。
- ▷道の駅の建設も検討してほしい。
- ▷大型車の交通を把握し考慮してほしい。
- ▷防音対策と眺望確保の両立が可能か検討してほしい。
- ▷ルート選定は専門家に任せたい。大町市はまとまる必要がある。
- ▷西側市道を利用し整備するのがよい。
- ▷防災上、技術的にクリアできるなら、東ルートでの整備がよい。
- ▷どのルートでも、アクセスしやすい環境整備が必要。 など



いただいたご意見も踏まえ、次段階の「複数案の設定と評価項目の設定」へ進んでいきます。

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 TEL23-6534(直通)

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

長野県
PRキャラクター
「アルクマ」

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路の大町市街地区間の概略計画の検討について、国土交通省が推奨する「構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン」に基づいて、地域の皆さんと意見交換会を重ねながら進めていきます。

今春から、STEP3「複数のルート帯案と評価項目の設定」について、地域の皆さんとの意見交換会を開催します。日程が決まり次第、ご案内します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



STEP 1 2 「検討の進め方と課題の共有等」

終了

平成30(2018)年 2月22日 市議会全員協議会、都市計画審議会にて説明
5～9月 都市計画マスタープラン策定委員会の構成団体と意見交換会
11～12月 市内6地区にて地域の皆さまと意見交換会

STEP 3 「複数のルート帯案と評価項目の設定」

現在～これから

平成31(2019)年 2月21日 市議会全員協議会、都市計画審議会にて説明
春～ 都市計画マスタープラン策定委員会の構成団体と意見交換会
地域の皆さんと意見交換会

STEP 4 「複数案の比較評価」

その後

平成31(2019)年 秋～(目標) 複数ルート帯の比較評価を提示
意見交換会を開催し、比較評価について意見をいただきます

STEP 5 「最適ルート帯の発表」

その後

平成31(2019)年度末(目標) 最適ルート帯を選定し発表

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 TEL23-6534(直通)



松本糸魚川連絡道路ニュース Vol.5

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

松本糸魚川連絡道路 大町市街地区間について地域の皆さんと意見交換会を開催します

大町市街地区間の「概略計画の進め方」と「大町市の現状と課題」について、昨年5月から12月にかけて、都市計画マスタープラン策定委員会の関係団体や市民の皆さんと、意見交換会を開催しました。意見交換会により検討の進め方と課題などについて市民の皆さんと共有し、道路計画の必要性を確認できたため、次のステップである「複数のルート帯案と評価項目の設定」へ進みます。

県は今後、次の3つのルート帯案に対し評価項目を設定し、比較評価を行います。

- ▷西ルート帯 高瀬上橋より北側で高瀬川を横断し、市街地の西側を通過するルート
- ▷中央ルート帯 現国道147号の4車線区間を活用するルート
- ▷東ルート帯 市街地南側に位置する工業地帯より南側で高瀬川を横断し、市街地の東側を通過するルート

3つのルート帯案と評価項目の設定について、市民の皆さんのご意見を聞くため、下記のとおり意見交換会を開催します。どなたでも参加できますので、都合のよい会場へお越しください。多くの皆さんの参加をお待ちしています。 ※意見交換会の資料は、大町建設事務所ホームページにあります。

■日時・会場

5月21日(火)	午後7時～8時30分	大町合同庁舎 講堂
5月23日(木)	午後7時～8時30分	平公民館・女性未来館ピュア 学習室
5月28日(火)	午後7時～8時30分	社公民館 大展示室
5月30日(木)	午後7時～8時30分	常盤公民館 学習室1・2
6月4日(火)	午後7時～8時30分	八坂支所 3階 集会室
6月6日(木)	午後7時～8時30分	美麻公民館 中会議室

■内容 松本糸魚川連絡道路大町市街地区間の「複数のルート帯案と評価項目の設定」について建設事務所から説明した後、皆さんのご意見を伺います。

■申し込み 事前申し込み不要

■問い合わせ 大町建設事務所 整備・建築課 計画調査係 TEL23-6534(直通)

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

松本糸魚川連絡道路 大町市街地区間について地域の皆さんと意見交換会を開催しています

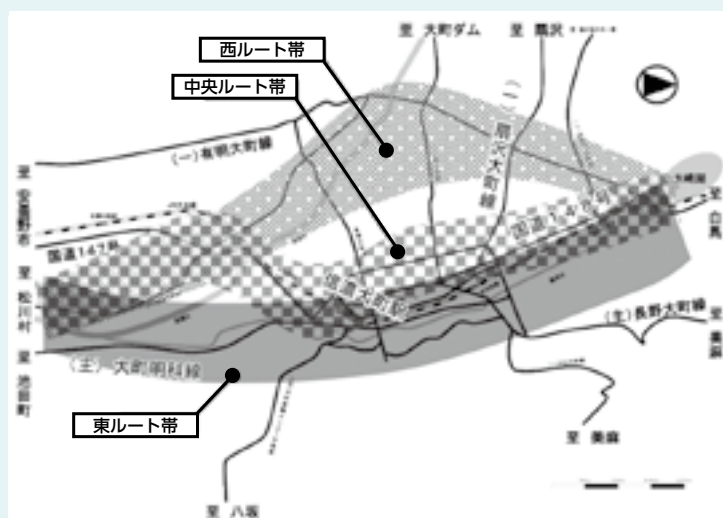
大町建設事務所では、松本糸魚川連絡道路大町市街地区間のルート帯案を右図のとおり3つ設定しました。これら3つのルート帯案に対して地域のご意見を聞きながら比較評価を行っていきます。

自治会や各種団体、グループなど、要望をいただければ意見交換会を開催しますので、お気軽にご連絡ください。

▷西ルート帯：高瀬上橋より北側で高瀬川を横断し、市街地の西側を通過するルート

▷中央ルート帯：現国道147号の4車線区間を活用するルート

▷東ルート帯：市街地南側に位置する工業地帯より南側で高瀬川を横断し、市街地の東側を通過するルート



■問い合わせ 長野県大町建設事務所 整備・建築課 計画調査係

Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532 Eメール omachiken-seiken@pref.nagano.lg.jp

長野県
PRキャラクター
「アルクマ」

©アルクマ





地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所では、松本糸魚川連絡道路大町市街地区間の「複数ルート帯案と評価項目の設定」について、5月21日から6月6日にかけて市内6地区で地域の皆さんと意見交換を行いました。主なご意見をご紹介します。

- ▷現在の景観や穏やかな暮らしを望んでいる人もいます。道路の必要性をもっと明確にした上で計画を進めるべき。
- ▷松糸道路は高速交通網がない大町には必要不可欠な道路である。現在の国道は迂回路がなく、災害時には交通がまひしてしまう。丈夫で安心して通れる道路が欲しい。
- ▷大町市街地は2～3分で通り過ぎてしまう。大町に寄ってみたいと思われる道路に。
- ▷立山黒部アルペンルートを訪れる観光客が市街地を通るようなルートにしてほしい。
- ▷東ルートにした場合、景観が良いとの意見があるが、現在の東山からの眺望が阻害されてしまうのではないか。
- ▷農具川は住民が手を入れて保全している。大きな盛り土の道路ができるのは好ましくない。
- ▷東側には道の駅を造る場所がない。

他にも多くのご意見をいただいております。いただきましたご意見は、今後の検討の参考にさせていただきます。さらに多くの人のご意見をお聞きしたいため、自治会や各種団体、グループなど、お声掛けいただければ意見交換会を開催いたします。お気軽にご連絡ください。

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係

TEL23-6534(直通) FAX23-6532 Eメールomachiken-seiken@pref.nagano.lg.jp





地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

地域高規格道路の構造要件をご紹介します。

■平成15年度に地域高規格道路の構造要件が見直され、
現道の活用が可能になりました。

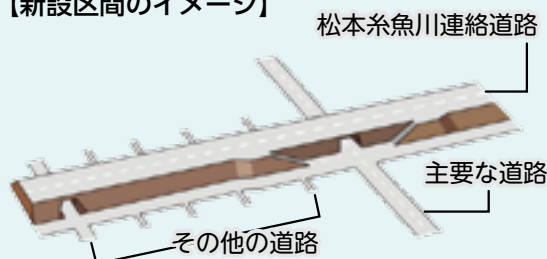
- ▷サービス速度 おおむね60km/h
- ▷車線数 2車線以上
- ▷現道活用可能 ※
- ▷平面交差も可能 ※
- ▷沿道アクセス アクセス制限不要 ※
- ▷歩行者・自転車分離により設置可
(※サービス速度おおむね60km/h確保可能の場合)

■県では、構造要件の見直しを踏まえ、平成20年度に
県内全線の整備方針を公表しました。

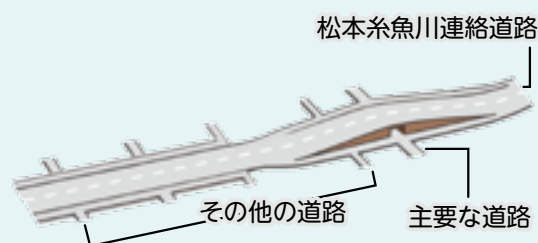
- ▷基本は、既存の道路をできる限り活用
- ▷サービス速度は路線全体でおおむね60km/hを目標
- ▷原則2車線とし、主要な道路との交差点では
立体化を検討。

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係
Tel23-6534(直通) Fax23-6532
Eメールomachiken-seiken@pref.nagano.lg.jp

【新設区間のイメージ】



【現道活用区間のイメージ】



【盛り土構造のイメージ(側道がある場合)】





地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所で検討を進めている松本糸魚川連絡道路について、5月から7月にかけて、10回にわたり市内各地で市民の皆さんとの意見交換会を開催し、約200人にご参加いただきました。意見交換会では3つのルート帯案を提案し、どのルート帯に建設するかを決める際に配慮すべきと考えられる項目(評価項目案)を説明しました。いただいた主なご意見は次のとおりです。



意見交換会の様子

- ▷道路利用者にとってのメリットと地元にとってのメリットが混在しているので、整理すべきだ。
- ▷北アルプスを眺める景観を大切にしてほしい。
- ▷農具川には住民が愛護活動を行っている場所があるので配慮してほしい。
- ▷費用対効果でルートを決定するのが良い。
- ▷断層を避けた位置にルートを選定するのが良い。
- ▷「農地への影響」という評価項目は、負の要素だけではなく、農地整備が進むというメリットもあるのではないかな。
- ▷各地区の誘致の熱心さも評価項目に入れてほしい。
- ▷工事中に通行止めが多くなるなどの「周囲への影響」も加味した方が良い。
- ▷事業が環境に与える悪影響を示すべきだ。
- ▷地域の分断は避けてほしい。
- ▷大町は霧の影響で排ガスが一定の高さに滞留することがあるため、その影響を受けない場所に建設するよう配慮する必要があるのではないかな。

意見交換会でいただいたご意見は、今後の検討の参考にさせていただきます。意見交換会では道路の必要性、建設場所を決めるプロセスなどについてもご意見をいただきました。次回はそれらのご意見を紹介します。

意見交換会の資料は大町建設事務所整備・建築課または大町市役所建設課で配布しています。大町建設事務所ホームページからもダウンロードできます。

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-seiken@pref.nagano.lg.jp



地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

5月から7月に市内各地で開催した意見交換会では、評価項目案(3つのルート帯案を提案し、どのルート帯に建設するかを決める際に配慮すべきと考えられる項目)について説明しました。今回は、道路の必要性に関していただいたご意見をご紹介します。



意見交換会の様子

- ▷新しい道路を作るのではなく、既設の道路の修繕を優先すべきだ。
- ▷道路より少子化対策、病院建設に予算を使うべきだ。
- ▷道路により自然環境が変わってしまったら、観光客が減り大町のためにならない。
- ▷車が走る道ではなく、自転車のための道を整備すべきだ。
- ▷「早く走れることが良いことだ」ということが理解できない。
- ▷わずかな時間短縮のために何億円ものお金を投資する意味はない。
- ▷高速交通網がない大町にはどうしても必要な道路である。
- ▷自分のことを優先して事業に反対するのではなく、多くの人の利益を考えて事業に協力していきたい。
- ▷既存の幹線道路が被災した場合に備え、もう1本安心して走れる道路が必要である。
- ▷災害時に迅速に駆けつけられるような道路が必要である。
- ▷休日は高瀬上橋や上一北交差点付近が渋滞するので、改善になるのであれば事業を実施していただきたい。
- ▷三陸沿岸道路が全線開通したことは非常に嬉しいニュースで心強い。道路はネットワークであり、点と点をつなげなければ意味がない。大町が通過地点になってしまうというのはおかしい考え。個々のまちの努力の問題。

意見交換会でいただいたご意見は、今後の検討の参考にさせていただきます。

意見交換会の資料は大町建設事務所整備・建築課または大町市役所建設課で配布しています。大町建設事務所ホームページからもダウンロードできます。

Q 大町建 松本糸魚川連絡道路 検索

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp



地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

これまでに開催した意見交換会でいただいた、松本糸魚川連絡道路に関するご質問にお答えします。

Q 起点側(安曇野市)にこだわらず、大町市街地を先行して事業を進めたら良いのではないかと。

A 地域高規格道路は高速交通網のネットワーク化を図るために整備するものなので、起点からの整備を原則としています。

Q 既存の道をどの程度利用するのか。

A 安曇野市～大町市街地の南までは堤防道路を利用する予定ですが、大町市街地は概ね60km/h以上のサービス速度を確保するため交差点部を立体化するなど、新設する区間が多くなると考えられます。

Q 自動車の数は増えているのか、減っているのか。

A 県内の自動車保有台数は増加傾向にあります。平均交通量はおおむね横ばい傾向で推移していますが、高速道路の交通量は増加しています。

Q 木崎湖から北の計画は？

A 既存の道路をできる限り活用することを基本としていますが、具体的な検討は今後行っています。

Q 松糸道路はいつできるのか。

A 現時点で具体的な予定は決まっていますが、できるだけ早期に着手できるよう努めています。

Q 最適ルート帯案の最終判断は誰が行うのか。

A 事業主体である県が行います。

Q 糸魚川経由で白馬まで来たトラックが長野へ行く台数と大町へ来る台数の比率は？

A 平成27年交通量調査から推計すると、長野方面へ約44%、大町方面へ約56%となります。

意見交換会の資料は大町建設事務所整備・建築課または大町市役所建設課で配布しています。大町建設事務所ホームページからもダウンロードできます。

Q 大町建 松本糸魚川連絡道路 検索

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp



松本糸魚川連絡道路ニュース Vol.12

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所では、地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」大町市街地区間の「ルート帯の選定」について検討を進めています。ルート帯の選定に当たっては、3つのルート帯案を示し、どのような評価項目で比較検討したらよいかについて、5～7月に開催した意見交換会などにおいて、地域の皆さんからご意見を伺いました。

12月からは次のステップに進み「複数のルート帯案の比較評価」について、次のとおり説明会を開催します。

■内容 ルート帯案ごとの評価項目により評価した場合にその評価結果はどのようになるのかについて説明させていただき、ご意見を伺います。

■日時・会場

日時	会場
12月 8日(日) 午後2時～3時30分	大町合同庁舎 講堂
12月 9日(月) 午後6時30分～8時	大町合同庁舎 講堂
12月10日(火) 午後6時30分～8時	社公民館 大展示室
12月13日(金) 午後6時30分～8時	常盤公民館 学習室1・2
12月17日(火) 午後6時30分～8時	平公民館・女性未来館ピュア 学習室
12月18日(水) 午後6時30分～8時	八坂支所 3階 集会室
12月19日(木) 午後6時30分～8時	美麻公民館 中会議室

内容はいずれも同じ、申し込み不要です。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

過去の意見交換会の資料は、大町建設事務所整備・建築課または大町市役所建設課で配布しています。大町建設事務所ホームページからもダウンロードできます。

🔍 大町建 松本糸魚川連絡道路 🔍 検索

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp



地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

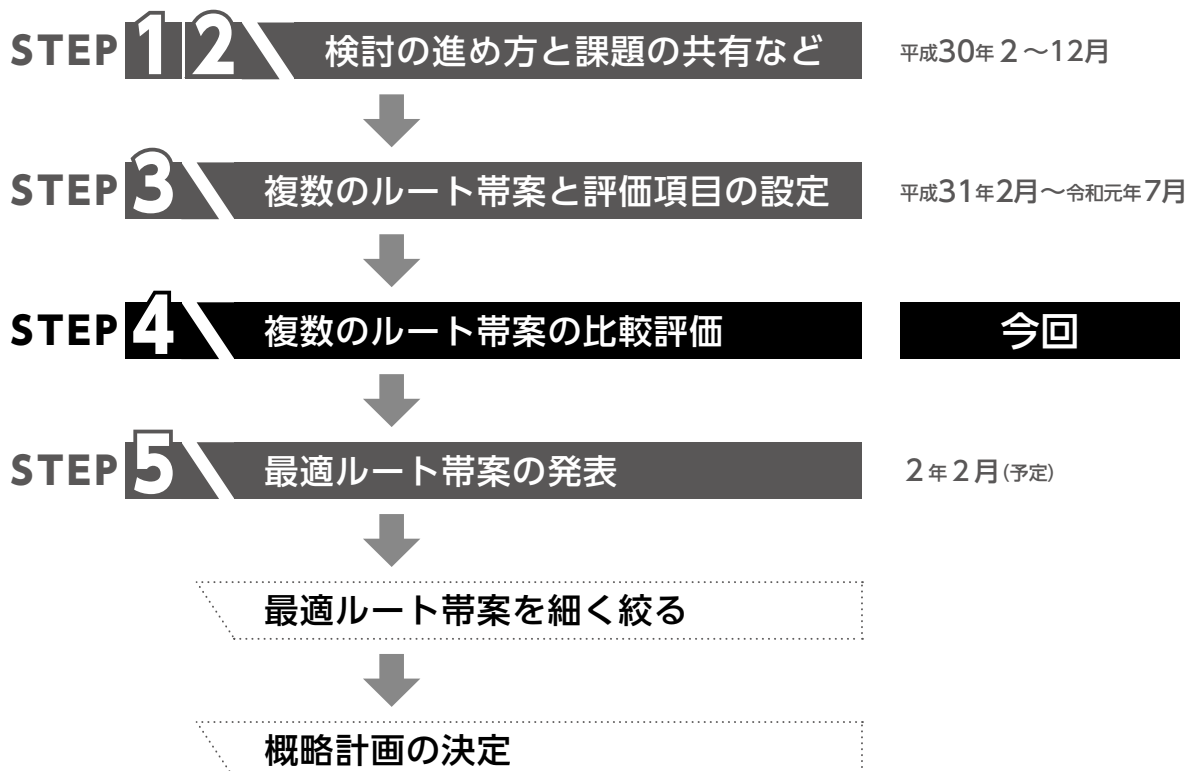
～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所では、現在「地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路 大町市街地区間」の「ルート帯の選定」について検討を進めています。建設するルート帯（提示した3つのルート帯案のうちいずれか）を決定するに当たって、考慮する項目ごとの評価内容を比較表にまとめて、昨年12月8日～19日に住民説明会を開催しました。説明会資料は、大町建設事務所と大町市建設課で配布しており、大町建設事務所ホームページにも掲載しております。

この評価に対するご意見を、1月20日（月）まで受け付けていますので、大町建設事務所までお寄せください。

■検討の進め方

国土交通省の推奨する「道路計画策定プロセスガイドライン」に沿って検討を行っており、現在はSTEP 4の「複数のルート帯案の比較評価」の段階です。



■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp

大町建 松本糸魚川連絡道路 検索

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所では、現在「地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路 大町市街地区間」の「ルート帯の選定」について検討を進めています。

昨年12月8日～19日に市内各地で住民説明会を開催し、延べ140人の皆さんにご参加いただきました。説明会では、建設するルート帯（提示した3つのルート帯案のうちいずれか）を決定するに当たって考慮する項目ごとの評価内容を説明させていただき、次のとおりご意見をいただきました。



長野県PRキャラクター
「アルクマ」
©アルクマ

■住民説明会での主なご意見

評価、ルート帯について

- ▷西ルート帯の優位性が分かった。
- ▷「地震、土砂災害の影響」は東ルート帯が不利になっているが、東ルート帯の中でも西側に寄せることにより影響を避けることが可能ではないか。
- ▷東ルート帯の「IC」を山岳博物館への市道に想定しているが、旭町交差点付近に設ければ「アクセス性」「工事用車両の影響」「IC設置の容易性」などの不利な項目が解消されるのではないか。
- ▷他のルート帯も考えられるのではないか。
- ▷もっと細いルート帯を提示してほしい。
- ▷地域経済やまちづくりへの影響、いかに大町に滞在してもらうかなどが検討されていない。

事業の必要性について

- ▷大町市にどうしても必要な道路である。
- ▷今の生活に不自由はなく、必要性を感じない。

事業の進め方について

- ▷木崎から北を先に検討するべきだ。
- ▷安曇野がうまくいかなければ大町から進めてほしい。
- ▷道の駅の計画を道路より先に示してほしい。

事業の進捗について

- ▷概略計画の決定、事業着手、完成はいつになるか など

詳しい内容は、近日中に大町建設事務所ホームページでお知らせします。説明会の資料は、大町建設事務所と大町市役所建設課で配布しています。大町建設事務所ホームページからもダウンロードできます。

 **大町建 松本糸魚川連絡道路** **検索**

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 TEL23-6534(直通) FAX23-6532
Eメールomachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp



松本糸魚川連絡道路ニュース Vol.15

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

今回は「地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路」の一部としての活用が期待されている新潟県の道路の整備状況をご紹介します。

3月20日、平成24年から整備が進められていた新潟県糸魚川市大字西中地内の西中バイパスが開通いたしました。事業区間は、富山県から長野県方面への最短ルートに当たり大型車交通量が多いため、交通騒音、振動など沿道環境が悪く、安全面においても課題がありましたが、この開通により安全・安心の確保、交通の円滑化が図られるとともに、産業や観光振興など地域経済の活性化が期待されます。



西中バイパス



■開通区間の概要

- ▷延長 1.3km
- ▷規格 3種2級(60km/h)
- ▷幅員 9.5m(うち車道幅員3.25m×2車線)
- ▷主な構造物 橋2基



開通式

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel.23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメールomachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp



松本糸魚川連絡道路ニュース Vol.16

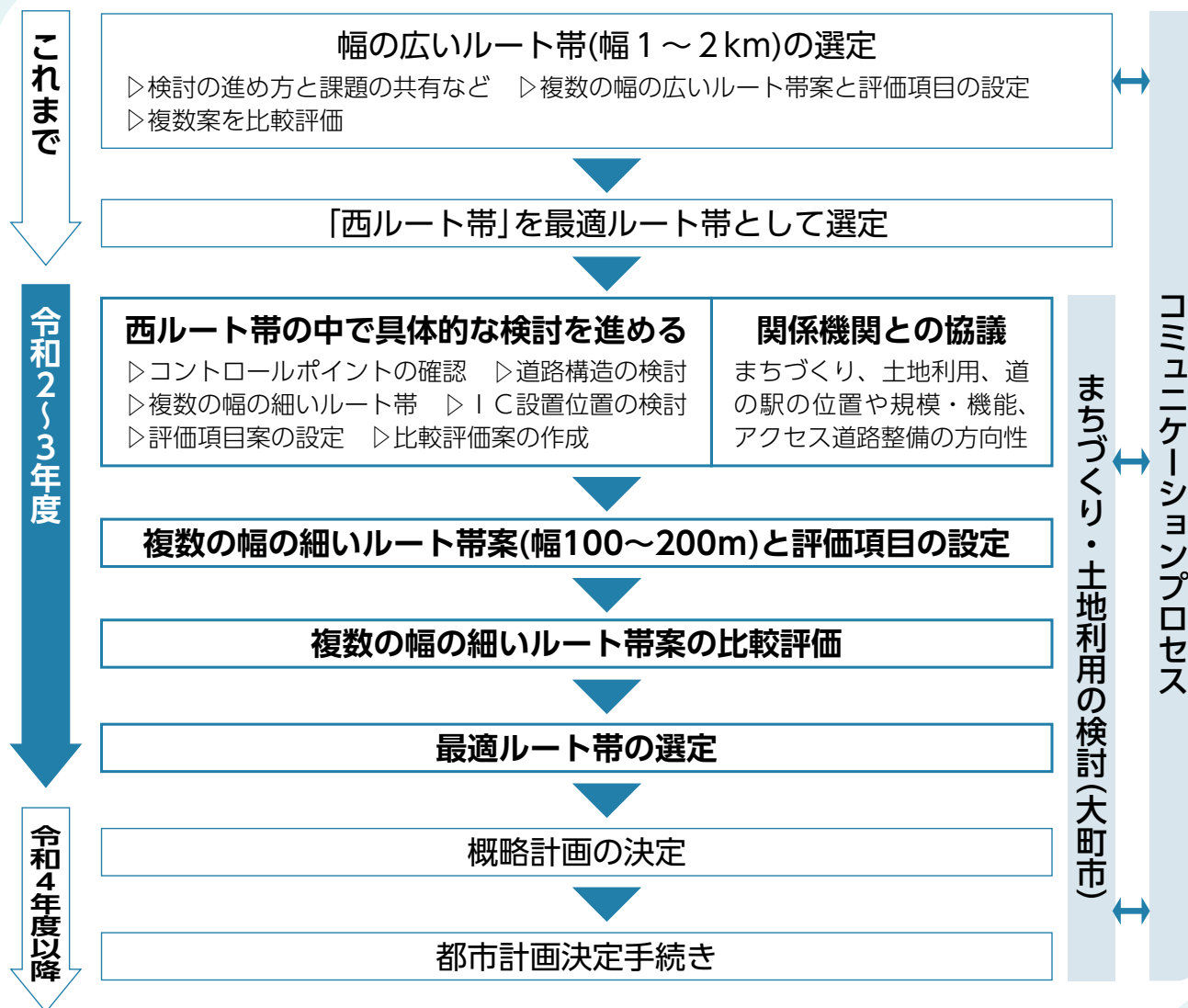
地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町市街地区間のルート帯選定に関する住民説明会の開催を、新型コロナウイルス感染拡大防止のため見合わせていますので、改めて事業の進捗状況を説明します。

大町市街地区間については、国の推奨する「構想段階における道路計画プロセスガイドライン」に準じて、東・中央・西ルート帯案のうち「西ルート帯」を最適ルート帯として選定しました。今後、次の「幅の細いルート帯」の検討に入る予定ですが、大町市と調整・連携を図り、これまでと同様、地域とのコミュニケーションプロセスを重視して進めてまいります。今回の内容は、3月中旬に市内全戸に配布したリーフレットにもありますが、大町市ケーブルテレビでも説明する予定です。(放映予定日 6月22日(月)～28日(日))

ご意見などありましたら、お気軽にお寄せください。



■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp



松本糸魚川連絡道路ニュース Vol.17

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

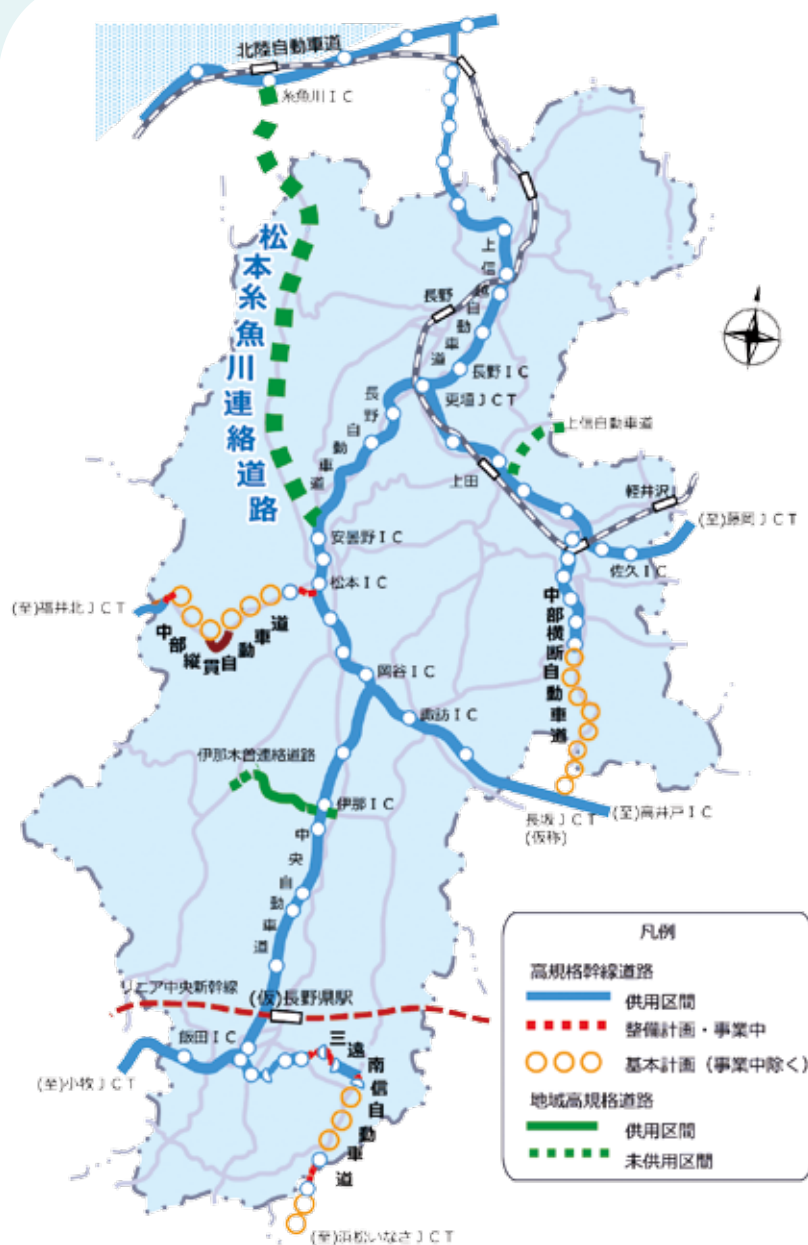
～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

現在、大町市街地区間のルート帯選定を行っています。松本糸魚川連絡道路の役割について、改めてご説明します。

県内の高速道路ネットワークは、長野自動車道、中央自動車道、上信越自動車道が全線供用されるとともに、中部横断自動車道、三遠南信自動車道、中部縦貫自動車道の整備が現在進められています。

一方、大北地域には高速道路がなく、高速道路ネットワークの空白地帯となっています。そこで、松本市から大北地域、糸魚川市を結ぶ松本糸魚川連絡道路を整備し、長野自動車道と北陸自動車道をつなぐことで高速道路ネットワークを補完します。

長野県の南北をつなぐ主要な幹線道路となる松本糸魚川連絡道路の整備により、長野県内の圏域間および県外からの交通や物流の円滑化が図られます。



■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp

令和2年7月号



市役所からのお知らせ

おおまちかわら版

Jun.

「おおまちかわら版」は、行政からのお知らせを掲載し、中旬（15日）に回覧文書として発行します。
お知らせがない場合は発行しませんのでご了承ください

お知らせ

松本糸魚川連絡道路ニュース Vol.18

8月8日（土）に住民説明会を開催します

2月に大町市街地区間における最適ルート帯を「西ルート帯」に選定しました。選定の経緯などについて多くの皆さんに知っていただくため、新型コロナウイルス感染拡大防止のため見合わせていた住民説明会を次のとおり開催いたします。

■日時 8月8日（土） 午後2時～3時

■会場 サン・アルプス大町 2階 大会議室

■内容

▽西ルート帯を選定した経緯

▽今後の予定

■申し込み 7月31日（金）までに、氏名、住所、電話番号を添えて、電話またはEメールで、大町建設事務所整備・建築課計画調査係へ。Eメールで申し込む場合は、件名を「8月8日説明会参加希望」としてください。

■その他

▽会場は座席指定をさせていただきます。

▽当日はマスクを着用してお越しください。

▽発熱やせき、風邪症状のある人は入場をお断りすることがありますので、ご了承ください。

▽参加者が定員（100人）を超える場合は、午後4時から2回目の説明会を開催します（内容は1回目と同様）。2回目の説明会に出席していただく人には、あらかじめご連絡いたします。

▽このほか、会場での感染防止のための各種取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。

これまでの説明会の資料やいただいたご意見、県の見解は、ホームページでご覧いただけます。

(<https://www.pref.nagano.lg.jp/omachiken/shisaku/matuito1.html>)

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係（担当：矢口、後藤）

TEL23-6534（直通）（平日 午前9時～午後5時） Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp